



京都薬科大学

2020年度

生涯教育センター

実務支援セミナー

後援.. 多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材(がんプロフェッショナル)養成プラン(文部科学省)」高度がん医療を先導するがん医療人養成

注射薬の無菌混合調製～外来化学療法と在宅医療～

注射薬調製に必要な基本的知識を学び、クリーンベンチや安全キャビネット内で注射薬の取り扱い、無菌操作、輸液・TPNの混合調製手技を実習します。さらに、外来化学療法の実際、注射薬の安全管理上の注意や投薬後のフォローの重要性など一歩踏み込んで考えます。注射薬混合調製が初めての方も大歓迎です。

開催日程	2021年2月28日(日) 10:00～16:00
開催場所	京都薬科大学 臨床薬学教育研究センター
定員	20名 (薬剤師限定) 受講料 10,000円
受講対象	注射薬無菌混合調製の経験が少ない方 (未経験者、リピーターの受講可)
認定単位	G24 3単位
申込受付	2020年12月9日(水)～2021年2月15日(月)
申込方法	ホームページよりお申込みください。 https://skc.kyoto-phu.ac.jp/
講師	京都薬科大学 臨床薬学教育研究センター 講師 がん指導薬剤師 中村 暢彦 先生 京都薬科大学 臨床薬剤疫学分野 助手 外来がん治療認定薬剤師 冨瀬 諒 先生 京都薬科大学 生涯教育センター センター長/教授 楠本 正明 先生 京都薬科大学 生涯教育センター 特命教授 五十嵐恵美子先生

時間	プログラム
10:00～11:30	(導入講義) 注射薬無菌混合調製に必要な基本的知識 外来化学療法の実際
11:30～12:30	(ランチオンミーティング) 薬剤調製や投与のための基本的器材を知ろう ～インフューザーポンプ、閉鎖式混合システム～
12:30～14:20	(実技実習Ⅰ) 衛生的手洗い、手指消毒(ラビング法) 帽子・マスク・手袋・ガウンの装着 注射薬混合調製(アンプル、バイアルの取扱い、薬液採取、陰圧操作) 配合変化の実態
14:30～15:50	(実技実習Ⅱ) 衛生的手洗い、手指消毒(スクラブ法) 高カロリー輸液混合調製
15:50～16:00	質疑応答、講評など

※プログラム内容等は変更される場合があります。

